



石清水(左隻)(笠岡市立竹喬美術館蔵) ※通期



石清水(右隻)(笠岡市立竹喬美術館蔵) ※通期

「石清水」は明治40年(1907)の第1回文展出品作です。京都で公開されるのは、実は初めてかもしれません。

松花堂美術館
2019年
春季展

ある日の都路華香

つじ か こう TSUJI Kakō

会期:2019年3月21日(木・祝)~5月12日(日)

※会期中展示替えを行います

前期 3月21日(木・祝)~4月14日(日)

後期 4月16日(火)~5月12日(日)



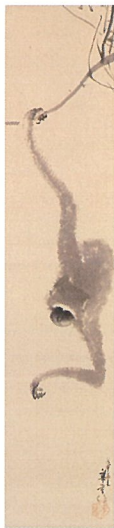
汽車図巻(部分)(個人蔵) ※通期(巻き替えがあります)



寒山拾得図(笠岡市立竹喬美術館蔵) ※前期



達磨図(京都国立近代美術館蔵) ※前期



猿猴図(個人蔵) ※後期

都路華香は、明治から昭和初期にかけて活躍した日本画家です。円山派、四条派の流れを汲む幸野樸嶺の門人で、菊池芳文、谷口香嶠、竹内栖鳳とともに「樸嶺四天王」として知られます。

松花堂庭園内の泉坊書院(京都府登録文化財)には、華香の筆になる山水図襖絵(19面)があります。泉坊書院は、明治時代に現在の場所に移築されたもので、襖絵の制作時期もその頃と考えられます。華香の若かりし頃の代表的作品といえるものです。

この度の展覧会では、襖絵の一部を美術館にて初公開します。あわせて、華香作品の魅力をご紹介するべく、作品やスケッチなど約40点を展示いたします。



都路華香(1870~1931)は、京都に生まれ、9歳の頃、日本画家・幸野樸嶺に入門しました。本名を「辻良景」といい、「都路華香」の号は「都の路に華の香りがする」という意味で、師の樸嶺が名づけたものです。

学芸員によるギャラリートーク

- 開催日/2019年3月24日(日)、4月7日(日)、4月21日(日)、5月12日(日)
- 時間/各日午後2時より(約30分)
- 集合場所/展示室 ●参加無料(別途観覧料が必要です)/申込不要

【交通のご案内】

- 京都駅から近鉄電車「丹波橋」駅で京阪電車に乗換え(大阪方面)
- 京阪電車「八幡市」駅または「樺葉」駅から京阪バス「大芝・松花堂前」下車すぐ
- JR学研都市線「松井山手」駅から京阪バス「大芝・松花堂前」下車すぐ



Google map



八幡市立松花堂美術館

<http://www.yawata-bunka.jp/syokado/>

〒614-8077 京都府八幡市八幡女郎花3-1
tel.075-981-0010 fax.075-981-0009



山水図襖絵(19面のうち) ※前期

【松花堂庭園(国指定史跡・名勝)】

平成30年6月18日に発生した大阪北部地震の影響により、松花堂庭園は外園のみ開園しております。詳しくは電話にてお問い合わせください。
【開園】午前9時~午後5時(入園は4時30分まで) 【休園】毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌平日)
【料金】一般100円 学生80円 こども50円 ●ボランティアガイドによる庭園案内/無料(要予約)



【京都吉兆 松花堂店】

「吉兆」の創業者・湯木貞一が、松花堂昭乗の「四つ切塗箱」をヒントに生み出した「松花堂弁当」。地元の野菜、季節の鮮魚で彩られた「松花堂弁当」を、招集ゆかりの地で是非ご賞味下さい。
※ご予約は吉兆松花堂店(075-971-3311)まで